

題材名：

「パイプオルガンの多様な音色の美し
さを味わおう」

(全2時間扱い中 第1時)

授業日時 2021年6月23日(水)第3校時

授業学級 2年D組

授業会場 音楽室

授業者

指導者

(1) 主眼(授業の手立て&ねらい)

(○○の子ども達が)○○の場面で、○○を通して、○○を□□することができる／できるようになる。

パイプオルガンの音色の美しさを感じ取る場面で、パイプオルガンの仕組みについて理解したり、パイプオルガンの様々な音色を視聴したりすることを通して、多様な音色の美しさを感じ取ることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導入	1.『フーガ ト短調』を視 聴する 【個人】	ア 今日は何を聴くんだっけ？ イ どんな曲かな ウ 高い音がキーンとしているね エ 音域がとても広いね オ 鍵盤の色が違うね カ 鍵盤一つで色々な音色があるね キ 同じような旋律が何回も出てきたね ク フーガってなんだろう ケ ト短調ってどういう意味だっけ	○曲名を伝えずに、テレビで演奏の様子を映す。【DVD】 「音色の特徴と、音色の特徴以外に感じたことや気づいたことをワークシートに書いてみましょう。」 ※聴く観点を示し、音色や楽器の構造に着目しながら視聴できるように促す。【ワークシート】 「この曲はフーガト短調といいます。」 「気づいたことを、4人ずつ集まって共有しましょう。」	4 3
	2. 視聴して 感じたことを グループごと 共有する 【グループ】	コ 暗くて怖い印象があったな サ 凄く響いているような音がした シ 鍵盤に段があったよね ス 音の高低差が色々あったように感じたな	○各班にどのような意見があったのかを尋ね、全体で共有する。【ホワイトボード】 ○楽器の音色や見た目の特徴に関わる意見に注目するよう生徒に声をかけ、展開につなげる。 「今回はパイプオルガンの構造を知って、音色に着目してみましょう。」	7
	【学習課題】パイプオルガンの構造を知り、音色に着目しよう			

展開	3. パイプオルガンの歴史や構造を知る 【全体】	セ パイプオルガン大きいね ソ 空気で音が鳴るのかな？ タ 横にボタンみたいなものがある チ 材質も色々あるんだね	○パイプオルガンの構造についてポイントを絞って説明する。【スライドショー】	7
	4. パイプオルガンの音色の豊かさを動画で視聴する 【全体】	ツ 本当に色々な音があるんだ！ テ フルートの音も出せるんだね ト トランペットも出せるんだ ナ たくさんストップレバーが付いているね ニ 鳥の声まで表現出来るんだ ヌ 一人で何個も音を出せるね	○パイプオルガンの音の豊かさについてまとめられている動画を映す。 【YouTube の動画】（動画は 2 分） 「パイプがたくさんあるということは、何が多いということになるかな？」 「他にも鳥の声や、キラキラした星の音もするパイプオルガンがあります。」	8
	5. ピアノとパイプオルガンの比較視聴をする 【個人】 【グループ】	ネ 大きな教会で聴かせるのであれば、迫力が必要だよね ノ パイプオルガンの音色は厳かな感じがするな ハ 一人オーケストラできるね ヒ 音域の広さが迫力につながっているのかな フ 色々な音が重なるから、幻想的な音楽に聴こえるのかな	○色々な音色が作れることで、どのような演奏ができそうか考えるように促す。 「色々な音色があったら、どんな演奏ができそうかな？」【ワークシート】 ※ピアノとパイプオルガンの比較視聴する場を設定し、音色に着目しながら聴くように促すことで、パイプオルガンの音色の良さに気づくことができる。	4 6
	6. 振り返り 【個人】	ヘ 様々な音色が重なることで、より深い響きが作られるのかな ホ 音色の美しさが教会音楽の神秘的な感じをかもしだしているのかな	○パイプオルガンについて新しく学んだことや気づいたこと、もっと知りたいと思ったことを書くように促す。 【ワークシート】 ※2 人ほど指名する。	6

【本時の評価（評価する対象）】

パイプオルガンの音の多様さに気づき、音色の美しさを感じ取っているか、ワークシートの記述内容から評価する。（ワークシート）